

【ヤマダゲーム】 世界遺産「富岡製糸場」を舞台とした ドローンレースゲームをリリース！

～ メタバース制作を株式会社テンダゲームスが支援 ～

株式会社ヤマダホールディングスのグループ企業である株式会社ヤマダデンキ（本社：群馬県高崎市、代表取締役社長：上野 善紀、以下「ヤマダデンキ」）は、株式会社テンダゲームス（本社／東京都豊島区、代表取締役：中村 繁貴、以下「テンダゲームス」）による制作支援の元、ゲームプラットフォーム「ヤマダゲーム」にて、歴史的な富岡製糸場を舞台としたドローンレースゲームをリリースいたしました。

本ゲームはメタバースプラットフォーム Spatial 上で公開され、世界中のプレイヤーと一緒にリアルタイムでお楽しみいただけます。



※画面は開発中のものです

■このたびの取り組みにおける背景

ヤマダデンキは2019年よりeスポーツ大会「YAMADA Cup eSports」を開催しています。本大会は、eスポーツ発展への貢献に加え、自社の店舗網を活かし、地方大会を開催することで地域振興を図る取り組みであり、これまで格闘ゲームやリズムゲーム、バトルロイヤルゲーム等、様々なゲームジャンルを題材としてきましたが、この度、新たなゲームジャンルとしてドローンレースゲームを手掛けることとなりました。

「世界中から、誰でも気軽に楽しむことができるドローンレースゲームの展開」を目指し、メタバースプラットフォーム Spatial を活用した「ヤマダゲーム」の新コンテンツとして開発を進めるなか、群馬県富岡市のご賛同並びにご協力を得ることができたことから、2024年6月に世界遺産登録から10周年を迎えた「富岡製糸場」をメタバース上のサーキットとして再現したドローンレースゲームが完成しました。「富岡製糸場」という産業遺産に、メタバースとドローンという先端技術かつ先端産業を融合させたゲームを通じ、世界中の方に「富岡製糸場」を新しい視点で知っていただくことで地域の活性化に貢献していきます。

テンダゲームスでは、今後もヤマダデンキとの協力関係を通じて、ヤマダゲームのブランド強化をするとともに、新たなプロモーション活動やエンターテインメントコンテンツの開発に取り組んでまいります。

■ 「ドローンレースゲーム」

https://gpf.mymd.jp/qr/DRONE_RACE?uuid=ymdpr



■ 「ヤマダゲーム」とは (URL : <https://gpf.mymd.jp/>)

ヤマダデンキが提供する「ヤマダゲーム (<https://gpf.mymd.jp/>)」は、提供から 11 周年を迎えました。ヤマダポイントが貯まるゲームや無料で遊べるソーシャルゲーム等、主にヤマダデンキの会員アプリから訪れた、多くのお客様にご利用いただいているゲームプラットフォームです。

■ 定額で柔軟なゲーム人材提供を行う「ゲームスラボ」

テンダゲームスが提供するゲームスラボは、プロジェクト規模やスケジュール進行に合わせ、ゲーム人材を、サブスクリプション型でシェアリング可能なサービスです。ゲーム開発から販売までのフェーズにおいて、開発人材からコンサルタントまで、迅速かつ柔軟に対応。例えば、プロジェクトの検討段階では、上流メンバーを含めたブレインストーミングを実施、アプリや 3D の要素が必要となれば、開発スキルを持つ Unity や UE のエンジニアをラボから参画など、一貫したサポートが提供されます。

ゲームスラボ サービス紹介ページ : https://tendagames.co.jp/services/games_lab/



以上

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ヤマダホールディングス 統合経営企画室 経営企画部 広報課
TEL : 027-345-8947 E-mail : ymd_kouhou@yamada-denki.jp